

としょかんだよい

2024年 10月号 No. 263

巨理町立図書館

〒989-2351 巨理町字西郷140番地

TEL (34)8700 FAX (34)8704



秋の読書週間の季節がやってきます。今年の標語は、「この一行に逢いにきた」です。本を読んでいると、“心に残る一行に出逢える”、“作者の言葉に感動し、心がときめく”それが、読書の素晴らしさのひとつではないでしょうか。その一言が、読んでいる人の人生を変えることもあります。この秋、素敵な一行に出逢えますように…。

映画会

今回上映する作品は、藤岡陽子さんが小学館から出版した同名小説をドラマ化したものです。ストーリーと一緒に、美しい丹後半島の景色もお楽しみください。

★ 日 時 10月19日(土) 14時～

★ 会 場 悠里館3階視聴覚ホール

★ 上映作品 「満点のゴール」(89分)

入場無料

丹後半島の京都・伊根町を舞台に“人生の輝き”を取り戻していく「再生」のドラマ

脚本：水橋 文美江

出演：桜井 ヌキ、加藤 シゲアキ ほか

利用状況 2024年 8月

●開館日数	・・・	25日	
●入館者数	・・・	6,409人	(1日平均 256人)
●貸出利用者数	・・・	2,652人	(1日平均 106人)
●貸出冊数	・・・	11,069冊	(1日平均 443冊)



新着案内



『迷惑な終活』

うちだて まきこ
内館 牧子 著

／講談社

請求記号 ウ

年金暮らしの原夫婦。“生きているうちに死の準備はしない”主義の夫英太が、あるきっかけから終活をしようと思いつく。周囲にあきれられながらも高校時代の純愛の相手に会うため動き始めるが、思わぬ事態を引き起こしー。

『立秋』

おとかわ ゆうきぶろう
乙川 優三郎 著

／小学館

請求記号 オ

出会いのきっかけは漆器。シンプルで控えめな佇まい、官能的とも思える光沢は作者そのものだった。男は漆工・涼子の住む信州・奈良井に旅立ち、ふたりの時間が交錯し…。深化するふたりの芳醇な時間を描いた書下ろし小説。

『サブ・ウェイ』

さの ひろみ
佐野 広実 著

／PHP 研究所

請求記号 サ

試験導入された地下鉄の私服警備員として働く穂村明美。乗客たちが抱える様々な事情に触れながら、彼女は2年前に亡くなった恋人の死の真相を追っていき…。

『親の家が空き家になりました』

はやま ゆき
葉山 由季 著

／潮出版社

請求記号 ハ

夫と2人暮らしの50代の主婦・瞳は、母と同居することに。コロナ禍中に母が急死すると、空き家になった実家や相続、家族の問題に直面し…。他人事ではない空き家問題をリアルに描く。

- 料理の日本史 五味 文彦/著
勉誠社 383コ
- 東洋医学のやさしい教科書
三浦 於菟 ナツメ社 490ミ
- ニッポン茶室ジャーニー 藤森 照信/著
淡交社 521フ
- 地図で読み解く日本の新幹線
川島 令三/監修 カンゼン 686チ
- 水墨画技法で描く筆ペン画
岡田 潤/著 日貿出版社 724オ
- 紅葉 水野 克比古/ほか著
光村推古書院（発売） 748コ
- 60歳からはじめる趣味の自転車
辰巳出版 786コ

- フェルトで作る、おままごとの布絵本
アップルミンツ M594フ
- よりそいごはん 咲/著 KADOKAWA
M596サ
- いも・くり・かぼちゃのお菓子作り
信太 康代/著 プティック社 M596シ
- 本当に旨いサンドウィッチの作り方100+BEST11 ホテルニューオータニ/監修
M596ホ
- 野菜まるごと旬を食べる農家レシピ
農山漁村文化協会/編 M596ヤ
- ものを捨てない！週末片づけの新常識
古堅 純子/監修 宝島社 M597モ

※ M … 婦人書コーナー



秋の夜長に…

ミステリー小説



10月7日は、「ミステリー記念日」です。ミステリー小説（推理小説）の先駆者であるアメリカの小説家エドガー・アラン・ポーが、1849年のこの日に亡くなったことに由来していると言われています。ワクワクドキドキするようなミステリー小説を集めましたので、お楽しみください。

『medium』 相沢 沙呼／著 講談社

『地雷グリコ』 青崎 有吾／著 KADOKAWA

『火のないところに煙は』 芦沢 央／著 新潮社

『殺戮にいたる病』 我孫子 武丸／著 講談社

『Another』 綾辻 行人／著 角川書店

『777』 伊坂 幸太郎／著 KADOKAWA

『イニシエーション・ラブ』 乾 くるみ／著 原書房

『屍人荘の殺人』 今村 昌弘／著 東京創元社

『少女たちは夜歩く』 宇佐美 まこと／著 実業之日本社

『ずっとあなたが好きでした』 歌野 晶午／著 文藝春秋

『無痛』 久坂部 羊／著 幻冬舎

『スワン』 呉 勝浩／著 KADOKAWA

『あと十五秒で死ぬ』 榊林 銘／著 東京創元社

『予言の島』 澤村 伊智／著 KADOKAWA

『罪の声』 塩田 武士／著 講談社

『硝子の塔の殺人』 知念 実希人／著 実業之日本社

『かがみの孤城』 辻村 深月／著 ポプラ社

『ユリゴコロ』 沼田 まほかる／著 双葉社

『首無の如き祟るもの』 三津田 信三／著 原書房

『告白』 湊 かなえ／著 双葉社

『サイレント・ブレス』 南 杏子／著 幻冬舎

『名もなき毒』 宮部 みゆき／著 幻冬舎

『謎解きはディナーのあとで』 東川 篤哉／著 小学館

『あなたが誰かを殺した』 東野 圭吾／著 講談社

『優しい羊たちの祝宴』 米澤 穂信／著 新潮社

『ボーン・コレクター』 ジェフリー・ディーヴァー／著 文藝春秋

『盗まれた手紙』 エドガー・アラン・ポー／著 国書刊行会



☆悠里館ギャラリー☆

「逢隈アート・クラブ絵画展」

展示期間：10月1日（火）～30日（水）

★悠里館ギャラリーとは、悠里館と巨理駅を結ぶ連絡橋にある展示スペースです。



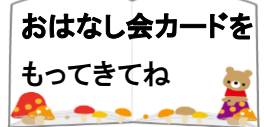
スペシャル☆おはなし会



読み聞かせボランティア「ぽっぽ」と司書による「スペシャル☆おはなし会」を開催いたします。普段とは違うおはなし会になりますので、どうぞお楽しみに！

☆ 日 時 11月2日（土） 10時30分～

☆ 会 場 悠里館2階 会議室



「図書館まつり」開催！

★毎年恒例の古本リサイクル市、紙芝居おはなし会、手作り布絵本展示、図書館見学ツアーなど盛り沢山！詳しくは、館内ポスター・チラシ・図書館ホームページでご確認ください。

日 時：11月3日（日・祝）10時～17時

★リサイクル市用の本を受付しています。読み終えてご不用の本がありましたら、図書館までお持ちください。

期 間：10月20日（日）まで

対象図書：文庫本・新書・一般書・児童書・絵本

※ 百科辞典・漫画・参考書・雑誌類は除きます

としょかんカレンダー 10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 ☆
6	7 休館日	8	9	10 ☆	11	12
13	14 休館日	15	16	17	18	19☆ 映画会
20	21 休館日	22	23	24 ☆	25 休館日	26
27	28 休館日	29	30	31		

☆おはなし会 … 第1・3土曜日 / 第2・4木曜日 午前10時30分～
こども読書コーナーで、絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。
協力：図書館読み聞かせボランティアぽっぽ

★お 願 い …マイバック持参にご協力ください。